

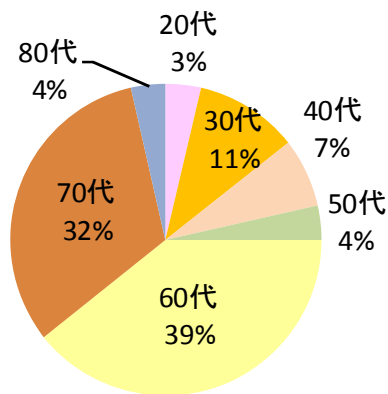
■実証実験の参加モニター数

地域全体:65人

①グループ利用:53人[9]

②個人利用:12人

※[]はグループ数



下城ハイツ:28人

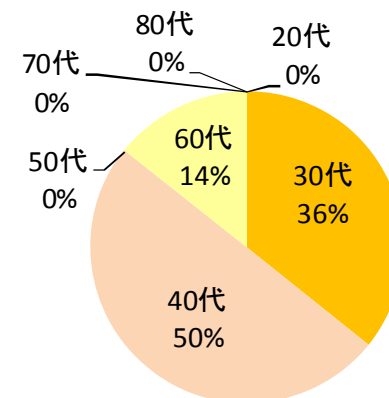
①グループ利用:28人[3]

②個人利用:0人

若葉台:14人

①グループ利用:12人[4]

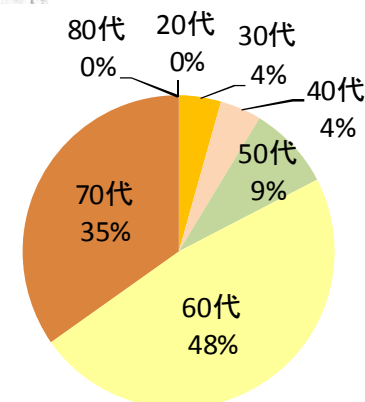
②個人利用:2人



伴東地区:23人

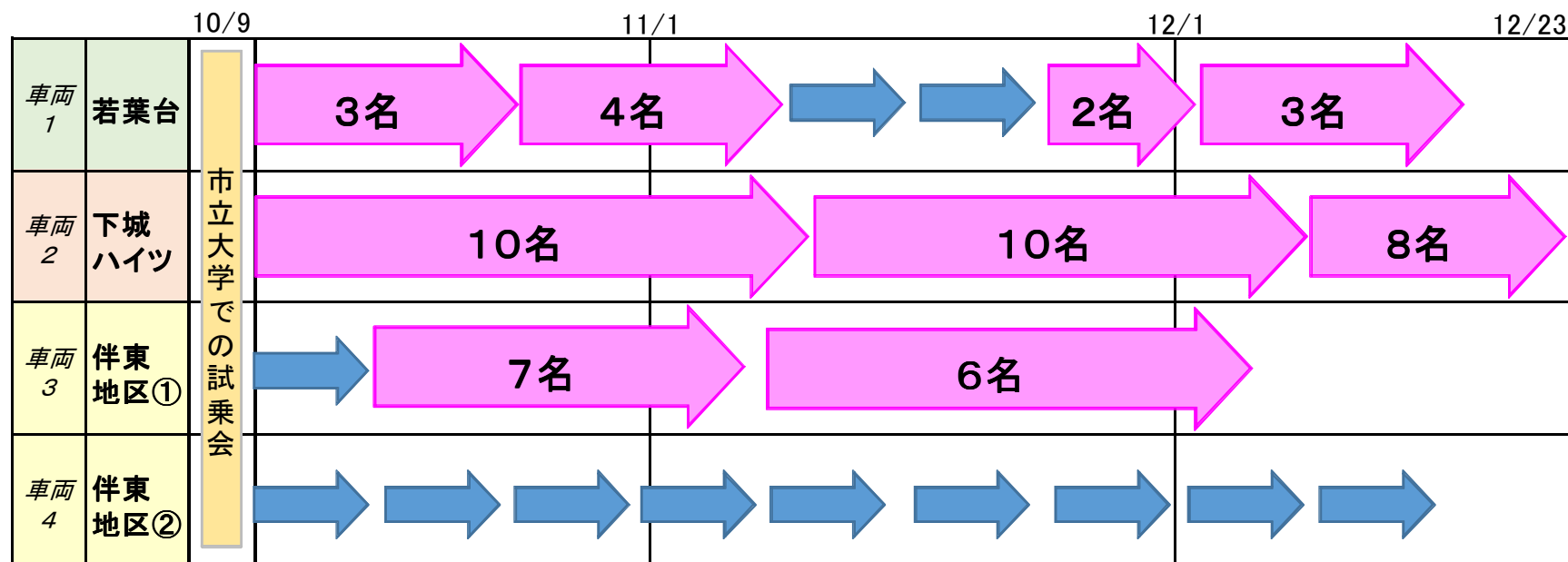
①グループ利用:13人[2]

②個人利用:10人



■実験期間中の車両貸出の状況

- モニターへの貸出では、4台の車両を使用
- 市立大学でICT技術活用検討のため、1台使用
- 地域イベントでの展示・試乗は、全車両を活用して、各イベントの必要台数を配車



グループ利用
 個人利用

※ グループ利用については、利用調整がうまくいかないため、グループ代表者が各モニターに事前に利用日の割り当てを行った。

■安全運転講習等について

- 公道走行前には、モニター全員に「安全運転講習」を実施し、安全確保につとめた。

※講習会では、本車両特有の事項、走行可能なエリア、エリア内における事故要注意箇所などを説明。

特に、事故要注意箇所についてはマップを作成・活用し、不要不急の走行はしないことを周知した。

- さらに、本車両の特性、操作方法を説明した上で、習熟走行（試走）を実施した。
- 車両の自賠責・任意保険（対人・対物無制限、車両保険）は市において加入した。

■安全運転講習等について

説明の様子



習熟走行



■ 駐車箇所等について

- 駐車場所，充電場所は「集会所」

〔若葉台集会所，伴東集会所，大原台集会所，下城ハイツふれあい会館〕

※ただし，利用期間はモニター個人宅での車両管理を可能にするなど， 駐車場所については柔軟に対応した。

- 充電設備（200V電源）は市が設置

- 充電は，必要に応じてモニターが実施



伴東集会所



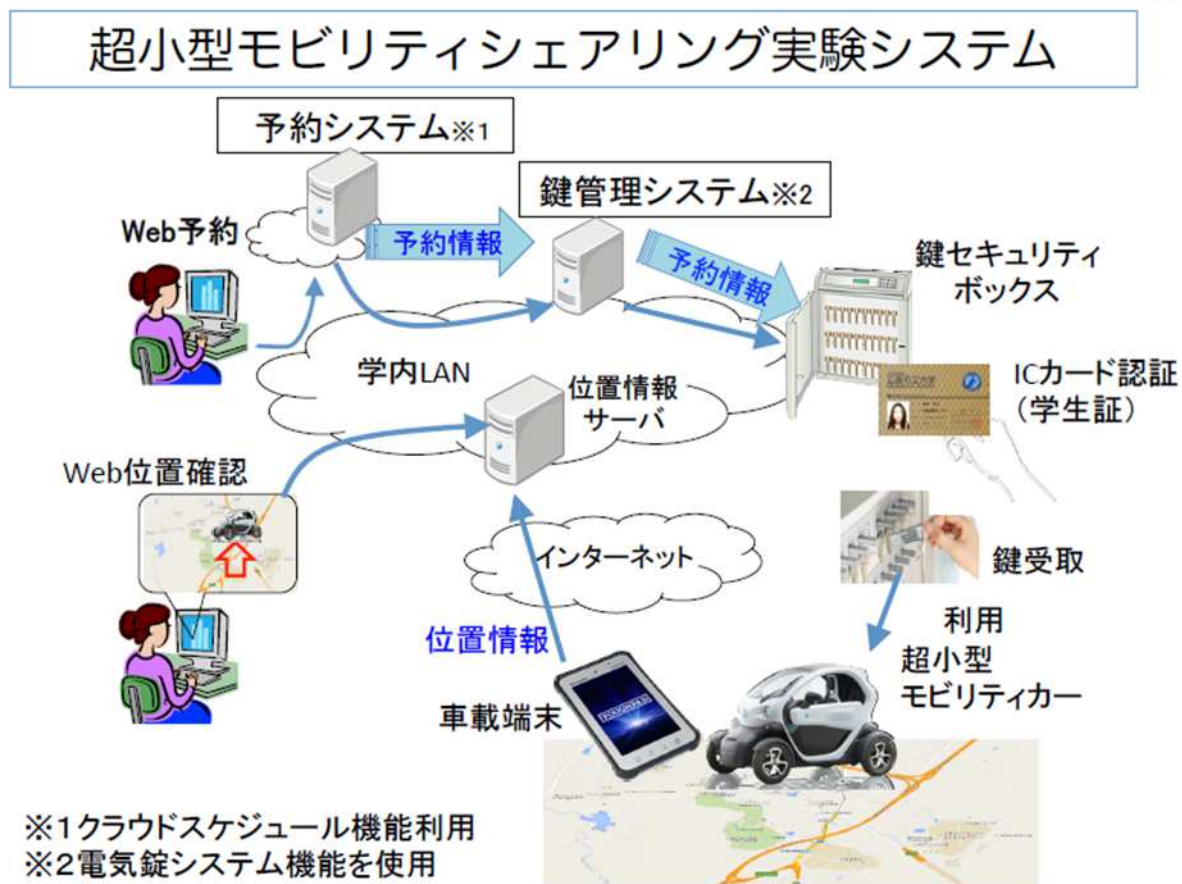
■ 駐車箇所等について

- ・ 最寄のアストラムライン駅（大原駅，伴中央駅）周辺に駐車スペースを確保。



(2)ICT技術の活用検討

広島市立大学と連携(市政貢献プロジェクト)し, 次年度以降に予定する共同利用での活用を念頭に, 予約システム等の設計・構築を行う。



(3) 車両の認知度向上のための取組

実験期間中に開催された地域イベントや交通科学館のイベントの場において、取り組み等の認知向上に向けた活動を実施した。

その際、2箇所では試乗会を行い、乗車後の感想や意見等をアンケート調査で把握した。

■出典イベント

- | | |
|------------|---------|
| ○広島市立大学園祭 | 11月1日 |
| ○沼田ふるさとまつり | 11月8～9日 |
| ○交通科学館イベント | 11月15日※ |
| ○石内公民館まつり | 11月23日※ |

※試乗会を実施、試乗後にアンケート調査への協力を依頼

広島市立大学園祭



取組を記載した
パネルを設置



ご高齢
の方



外国人
の方

沼田ふるさとまつり



運転席に座り、車の操作方法や
車両の大きさを体感

交通科学館イベント



市職員が講習を実施し、
後部座席へ同乗の上で
決まったルートを試乗



試乗用の車両は2台



展示用1台

試乗をしない方も
見学できるように
車両1台を展示



※試乗会参加者の募集について
・募集告知は、広報紙及び市
ホームページにて実施。
・定員20人に対し応募者45人
・実際に試乗した方16人

試乗後は
アンケート調査
への協力依頼

